

令和6年3月市議会定例会

上下水道局 議案説明資料 (当初予算分)

目次

I	令和6年度当初予算（案）総括表	1 頁
II	有収水量と料金収入	2 頁
III	水道事業会計	
1	令和6年度当初予算（案）総括表	3 頁
2	令和6年度建設改良事業	5 頁
IV	工業用水道事業会計	
1	令和6年度当初予算（案）総括表	17 頁
2	令和6年度建設改良事業	19 頁
V	公共下水道事業会計	
1	令和6年度当初予算（案）総括表	21 頁
2	令和6年度建設改良事業	23 頁
VI	その他	
1	富山市水道事業、工業用水道事業及び公共下水道事業の設置等に 関する条例の一部を改正する条例制定の件	38 頁
2	富山市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件	39 頁
3	富山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例制定の件	40 頁
4	富山市笹倉駐車場条例を廃止する条例制定の件	41 頁

I 令和6年度当初予算（案）総括表

(単位:千円)

		令和6年度①	令和5年度②	差引増減 ①-②	伸率(%)	
水道事業会計	収益的 収支	事業収益 A	7,547,558	7,559,090	△ 11,532	△ 0.15
		事業費用 B	7,194,802	7,210,894	△ 16,092	△ 0.22
		差引損益(税込) A-B	352,756	348,196	4,560	1.31
		純利益(税抜)	78,029	98,377	△ 20,348	△ 20.68
	資本的 収支	資本的收入 C	3,327,238	3,221,459	105,779	3.28
		資本の支出 D	6,893,430	6,766,641	126,789	1.87
		差引収支(税込) C-D	△ 3,566,192	△ 3,545,182	△ 21,010	△ 0.59

(単位:千円)

		令和6年度①	令和5年度②	差引増減 ①-②	伸率(%)	
工業用 水道事業 会計	収益的 収支	事業収益 A	484,277	484,086	191	0.04
		事業費用 B	374,801	337,356	37,445	11.10
		差引損益(税込) A-B	109,476	146,730	△ 37,254	△ 25.39
		純利益(税抜)	106,789	139,760	△ 32,971	△ 23.59
	資本的 収支	資本的收入 C	17	4	13	325.00
		資本の支出 D	116,472	191,466	△ 74,994	△ 39.17
		差引収支(税込) C-D	△ 116,455	△ 191,462	75,007	39.18

(単位:千円)

		令和6年度①	令和5年度②	差引増減 ①-②	伸率(%)	
公共下 水道事業 会計	収益的 収支	事業収益 A	15,517,416	15,781,897	△ 264,481	△ 1.68
		事業費用 B	14,385,917	14,394,032	△ 8,115	△ 0.06
		差引損益(税込) A-B	1,131,499	1,387,865	△ 256,366	△ 18.47
		純利益(税抜)	879,248	1,137,630	△ 258,382	△ 22.71
	資本的 収支	資本的收入 C	6,815,734	7,390,340	△ 574,606	△ 7.78
		資本の支出 D	13,690,259	14,677,954	△ 987,695	△ 6.73
		差引収支(税込) C-D	△ 6,874,525	△ 7,287,614	413,089	5.67

II 有収水量と料金収入

水道の有収水量と料金収入については、人口減少(人口減少率:R1:△0.35%、R2:△0.44%、R3:△0.58%、R4:△0.58%、R5:△0.65%)の影響により、減少している。(※2年度は大雪等の特殊要因により、有収水量・料金収入ともに増加)

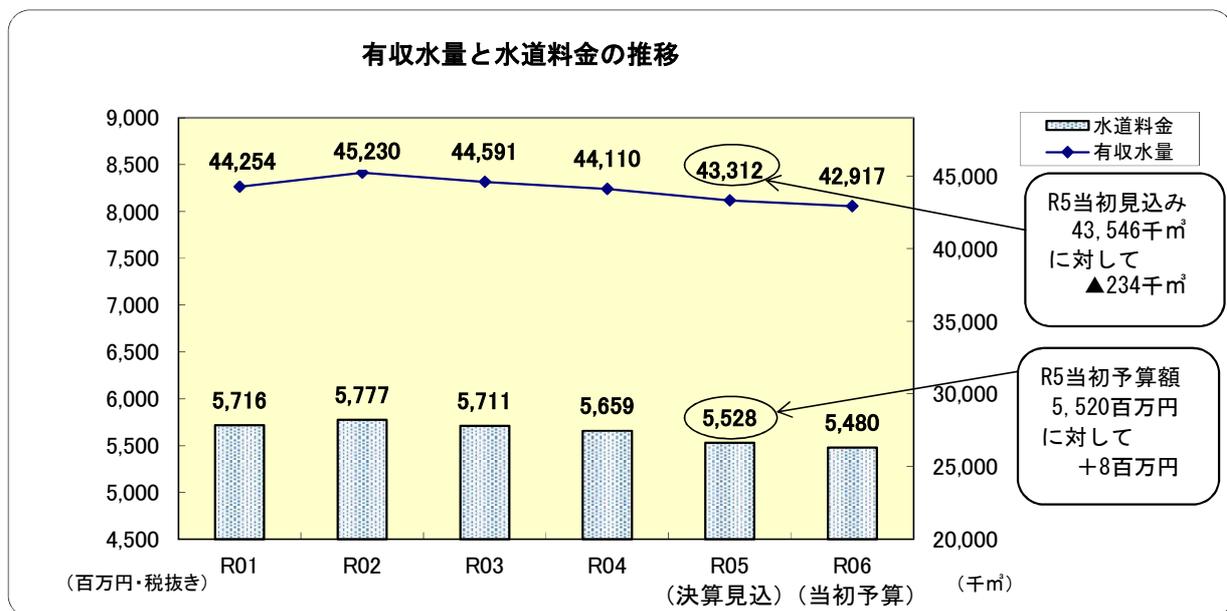
また、下水道の有収水量と使用料収入については、未接続世帯からの新規接続などにより、横ばいの傾向にあったが、水道同様人口減少の影響により、減少している。

5年度の上半期は人口減少等により有収水量及び料金収入ともに前年度を下回っており、年間ベースでも同様の傾向が続くものと見込む。

6年度も、引き続き、人口減少の影響が続くことを想定し、5年度決算見込額に対し、水道料金は△0.88%(元年度比△4.13%)、下水道使用料は△0.89%(元年度比△4.43%)を見込んだ。(令和6年10月以降の口座振替割引廃止分も見込む)

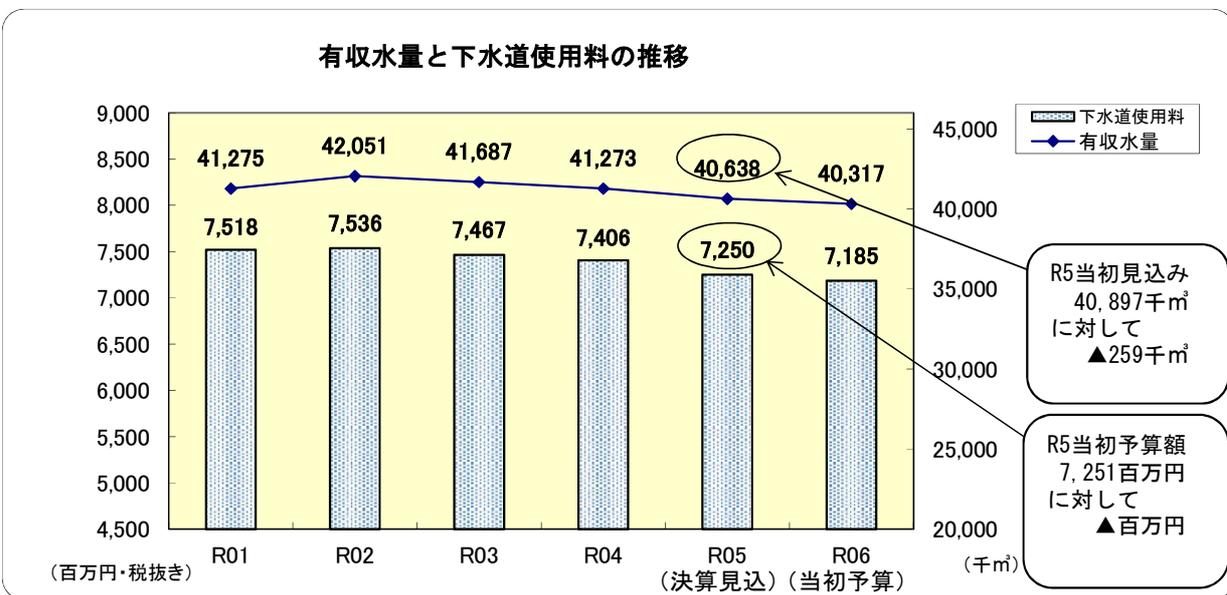
◇有収水量と水道料金の推移(令和5年度は決算見込、6年度は当初予算)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
有収水量(千 m^3)	44,254	45,230	44,591	44,110	43,312	42,917
対前年度比(%)	98.76	102.21	98.59	98.92	98.19	99.09
水道料金(税抜:千円)	5,715,987	5,776,543	5,710,523	5,658,621	5,528,448	5,479,750
対前年度比(%)	98.55	101.06	98.86	99.09	97.70	99.12



◇有収水量と下水道使用料の推移(令和5年度は決算見込、6年度は当初予算)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
有収水量(千 m^3)	41,275	42,051	41,686	41,273	40,638	40,317
対前年度比(%)	99.84	101.88	99.13	99.01	98.46	99.21
下水道使用料(税抜:千円)	7,518,402	7,535,620	7,467,054	7,406,018	7,250,031	7,185,300
対前年度比(%)	99.73	100.23	99.09	99.18	97.89	99.11



Ⅲ 水道事業会計

1 令和6年度当初予算（案）総括表

(1) 収益的収支

(単位：千円)

科 目	令和6年度 当初予算（案）①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
水道事業収益	7,547,558	7,559,090	△ 11,532	△ 0.15
営業収益	6,504,264	6,514,912	△ 10,648	△ 0.16
給水収益	6,028,224	6,072,575	△ 44,351	△ 0.73
受託工事収益	10,667	13,632	△ 2,965	△ 21.75
受託事業収益	338	322	16	4.97
その他営業収益	465,035	428,383	36,652	8.56
営業外収益	1,037,248	1,039,792	△ 2,544	△ 0.24
※ 受取利息	100	100	0	—
一般会計負担金	19,192	21,630	△ 2,438	△ 11.27
水道加入金	184,443	182,792	1,651	0.90
長期前受金戻入	830,328	832,092	△ 1,764	△ 0.21
雑収益	3,185	3,178	7	0.22
特別利益	6,046	4,386	1,660	37.85
固定資産売却益	6,046	4,385	1,661	37.88
過年度損益修正益	0	1	△ 1	皆減
水道事業費	7,194,802	7,210,894	△ 16,092	△ 0.22
営業費用	6,497,651	6,464,499	33,152	0.51
原水及び浄水費	762,895	678,869	84,026	12.38
配水及び給水費	1,018,786	995,572	23,214	2.33
受託工事費	22,845	20,820	2,025	9.73
業務費	493,017	471,574	21,443	4.55
総係費	277,499	288,667	△ 11,168	△ 3.87
減価償却費	3,704,523	3,712,883	△ 8,360	△ 0.23
資産減耗費	218,081	296,109	△ 78,028	△ 26.35
その他営業費用	5	5	0	—
営業外費用	685,177	733,890	△ 48,713	△ 6.64
支払利息及び企業債取扱諸費	541,752	560,720	△ 18,968	△ 3.38
消費税及び地方消費税	143,425	173,170	△ 29,745	△ 17.18
特別損失	11,474	11,505	△ 31	△ 0.27
固定資産売却損	274	305	△ 31	△ 10.16
過年度損益修正損	11,200	11,200	0	—
予備費	500	1,000	△ 500	—
予備費	500	1,000	△ 500	—
差 引 損 益	352,756	348,196	4,560	1.31
(税抜純利益)	(78,029)	(98,377)	(△ 20,348)	

(2) 資本の収支

(単位：千円)

科 目	令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
資本の収入	3,327,238	3,221,459	105,779	3.28
企業債	2,718,000	2,418,300	299,700	12.39
企業債	2,718,000	2,418,300	299,700	12.39
他会計出資金	71,850	76,388	△ 4,538	△ 5.94
※ 他会計出資金	71,850	76,388	△ 4,538	△ 5.94
他会計負担金	9,273	8,300	973	11.72
他会計負担金	9,273	8,300	973	11.72
固定資産売却代金	1,946	2,433	△ 487	△ 20.02
固定資産売却代金	1,946	2,433	△ 487	△ 20.02
国庫補助金	482,673	585,610	△ 102,937	△ 17.58
国庫補助金	482,673	585,610	△ 102,937	△ 17.58
工事負担金	43,496	130,428	△ 86,932	△ 66.65
工事負担金	43,496	130,428	△ 86,932	△ 66.65
資本の支出	6,893,430	6,766,641	126,789	1.87
建設改良費	4,471,464	4,270,613	200,851	4.70
配水施設事務費	201,752	199,564	2,188	1.10
配水施設費	4,000,799	3,831,777	169,022	4.41
設備費	48,000	14,404	33,596	233.24
固定資産購入費	186,949	194,570	△ 7,621	△ 3.92
建設負担金	31,638	26,011	5,627	21.63
スマートメーター関連購入費	2,326	4,287	△ 1,961	△ 45.74
企業債償還金	2,421,966	2,496,028	△ 74,062	△ 2.97
企業債償還金	2,421,966	2,496,028	△ 74,062	△ 2.97
差 引	△ 3,566,192	△ 3,545,182	△ 21,010	△ 0.59

補てん財源	3,566,192	3,545,182	21,010	0.59
当年度消費税及び地方消費税資本の収支調整額	333,938	300,749	33,189	11.04
過年度分損益勘定留保資金	1,213,685	1,383,946	△ 170,261	△ 12.30
当年度分損益勘定留保資金	2,018,569	1,860,487	158,082	8.50

[参考]

	令和6年度①	令和5年度①	差引(①-②)
※一般会計繰入金	91,042	98,018	△ 6,976

2 令和6年度 建設改良事業

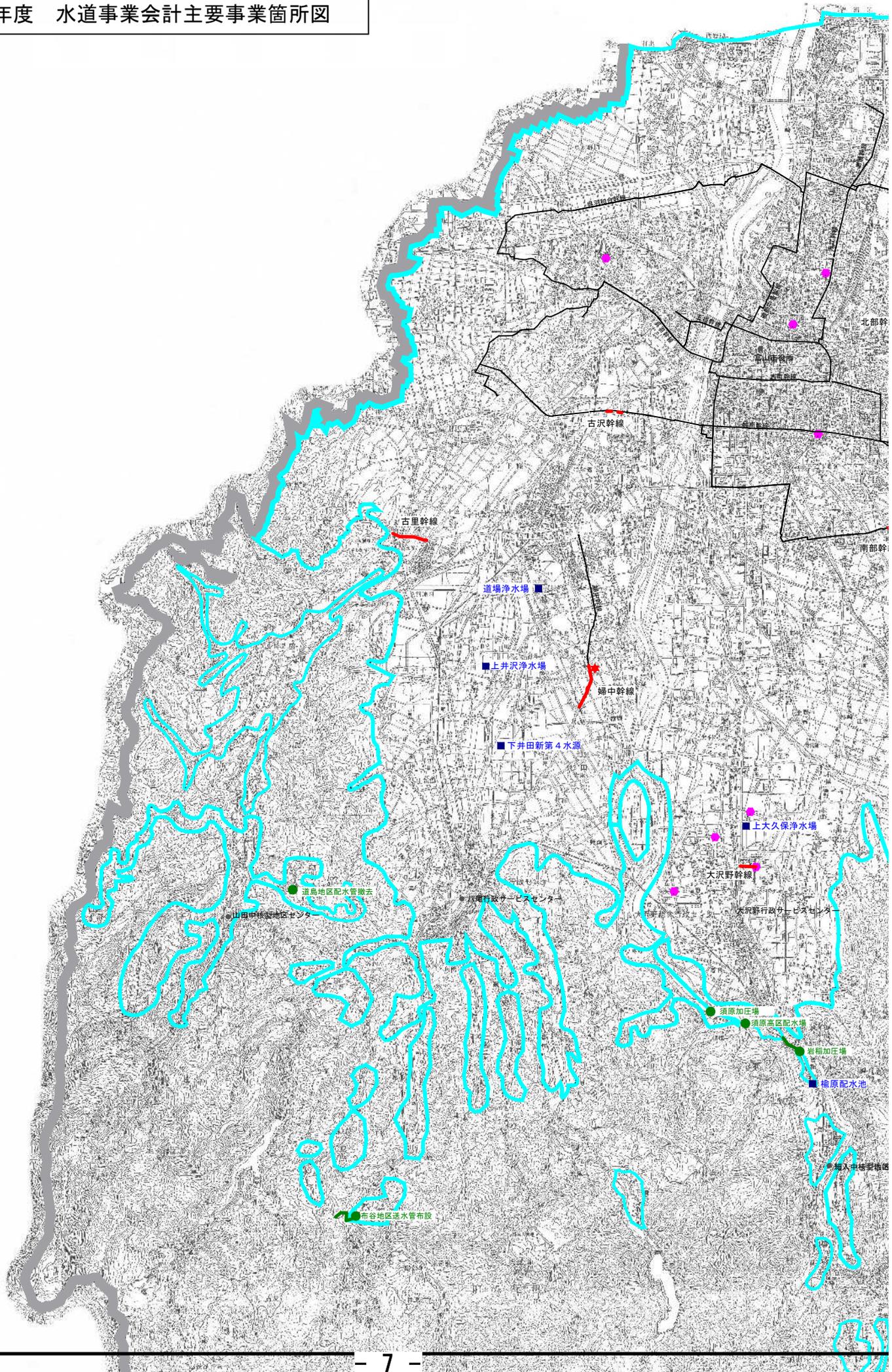
水道事業会計（建設改良費）			44億7千2百万円
	I	水道施設の耐震化	3,385,294千円
		（1）配水幹線の整備	2,183,150千円
		（2）配水管網の整備	146,305千円
		（3）老朽水道管の整備	691,839千円
		（4）老朽基幹施設の改良	364,000千円
	II	危機管理体制の強化	11,600千円
		（1）防災拠点機能の整備	11,600千円
	III	水源の水質向上	522,003千円
		（1）配水ブロックの整備	522,003千円
	IV	その他	552,567千円
		（1）他工事関連事業	116,102千円
		（2）人件費、事務費等	436,465千円

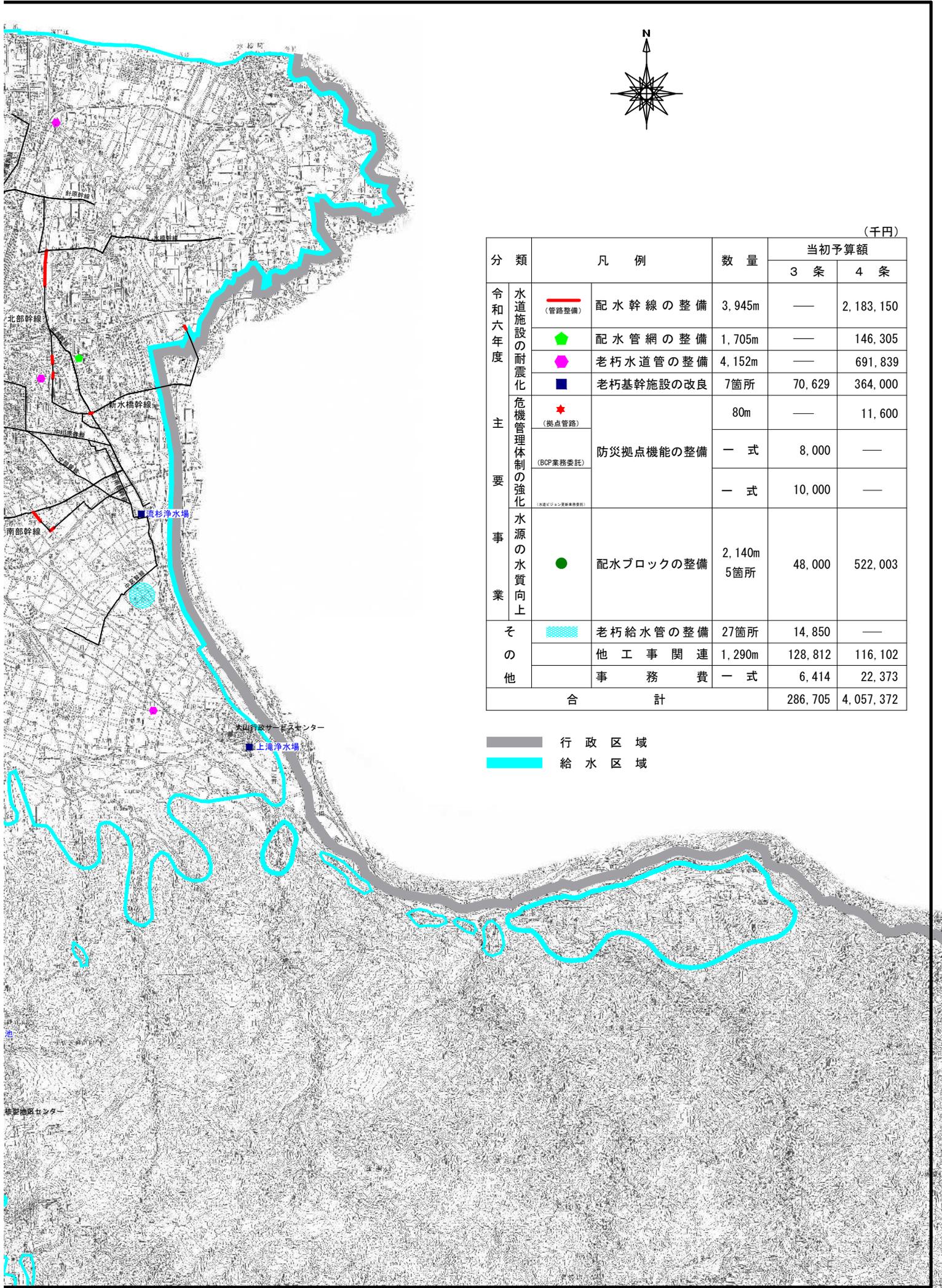
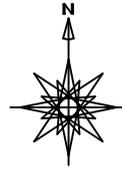
【建設改良費対前年度比較表】

(単位:千円)

事業名		令和6年度 当初予算①	令和5年度 当初予算①	比較増減①-②	
水道事業会計 (建設改良費)	I 水道施設の耐震化	3,385,294	3,340,563	44,731	
	(1) 配水幹線の整備	事業費	2,183,150	2,380,735	△ 197,585
		概要	・北部幹線 外(更新) L=3.83Km ・新水橋幹線(新設) L=0.12Km	・北部幹線 外(更新) L=2.83Km ・新水橋幹線(新設) L=0.37Km	
	(2) 配水管網の整備	事業費	146,305	156,192	△ 9,887
		概要	・管網整備 L=1.71Km	・管網整備 L=1.86Km	
	(3) 老朽水道管の整備	事業費	691,839	640,336	51,503
		概要	・老朽ビニル管等の布設替 L=4.15Km	・老朽ビニル管等の布設替 L=3.28Km ・老朽添架管の架替 L=0.03Km	
	(4) 老朽基幹施設の改良	事業費	364,000	163,300	200,700
		概要	・上滝中区配水池更新 外	・東上下水道サービスセンター中央監視設備移設 外	
	II 危機管理体制の強化	11,600	68,628	△ 57,028	
	(1) 防災拠点機能の整備	事業費	11,600	68,628	△ 57,028
		概要	・防災拠点管路の整備 L=0.08Km	・防災拠点管路の整備 L=0.42Km	
	III 水源の水質向上	522,003	137,938	384,065	
	(1) 配水ブロックの整備	事業費	522,003	137,938	384,065
		概要	・細入配水ブロックの整備 ・八尾配水ブロックの整備	・細入配水ブロックの整備 ・八尾配水ブロックの整備	
	IV その他	552,567	723,484	△ 170,917	
(1) 他工事関連事業	事業費	116,102	284,648	△ 168,546	
	概要	・物件移転補償に伴う布設替 L=1.29Km	・物件移転補償に伴う布設替 L=2.45Km		
(2) 人件費、事務費等	事業費	436,465	438,836	△ 2,371	
	概要	・人件費、事務費、固定資産購入費等	・人件費、事務費、固定資産購入費等		
建設改良費 合計		4,471,464	4,270,613	200,851	

令和6年度 水道事業会計主要事業箇所図





(千円)

分類	凡 例	数 量	当初予算額	
			3 条	4 条
令和 六年度	配水幹線の整備 <small>(管路整備)</small>	3,945m	—	2,183,150
	配水管網の整備	1,705m	—	146,305
	老朽水道管の整備	4,152m	—	691,839
	老朽基幹施設の改良	7箇所	70,629	364,000
主 要 事 業	危機管理 <small>(拠点管路)</small> 体制の強化	80m	—	11,600
	<small>(BCP業務委託)</small> 防災拠点機能の整備	— 式	8,000	—
	<small>(高度ビルメン等業務委託)</small> 配水ブロックの整備	2,140m 5箇所	48,000	522,003
そ の 他	老朽給水管の整備	27箇所	14,850	—
	他工事関連	1,290m	128,812	116,102
	事務費	— 式	6,414	22,373
合 計			286,705	4,057,372

行政区域
 給水区域

I 水道施設の耐震化

(1) 配水幹線の整備

事業費 2,183,150 千円

配水幹線は、老朽化に伴う漏水事故が発生していることに加え、大規模地震発生時においても広い範囲に影響を及ぼすことから、配水幹線の更新及び新たな配水幹線網の整備による耐震化を進めることにより、安定給水の確保と耐震化率の向上を図ります。

令和6年度事業の概要

(ア) 配水幹線の更新 2,067,720千円

- ・ 古沢幹線 田島川水管橋設置工事【R6～R7継続費】 L= 0.05km
継続事業費 (単位:千円)

	R6年度	R7年度	合計
事業費	121,500	149,000	270,500

- ・ 古沢幹線 祖母川水管橋設置工事【R6～R7継続費】 L= 0.05km
継続事業費 (単位:千円)

	R6年度	R7年度	合計
事業費	95,850	133,650	229,500

- ・ 北部、古沢、南部、大沢野、婦中、古里幹線 L= 3.73km
- ・ 基本設計業務委託(北部、中部幹線) 一式
- ・ 基本および実施設計業務委託(水橋幹線) 一式

(イ) 配水幹線の新設 115,430千円

- ・ 新水橋幹線 L= 0.12km

(2) 配水管網の整備

事業費 146,305 千円

大規模地震発生時においても給水を確保するために、新たな配水管整備による配水管のループ化を推進することにより、強靱な水道施設の構築を図ります。
また、新規給水要望に対応するための新たな配水管の整備を図ります。

令和6年度事業の概要

(ア) 配水管網の整備 146,305千円

- ・ 配水管の新設 L= 1.71km

(3) 老朽水道管の整備

事業費 691,839 千円

老朽水道管について、耐用年数、布設経過年数、漏水事故発生状況等を考慮の上、計画的に更新を進めるとともに、大規模地震発生時においても給水を確保するために耐震化を推進することにより、強靱な水道施設の構築を図ります。

令和6年度事業の概要

(ア) 老朽水道管の整備

- ① 老朽ビニル管等の布設替 691,839千円

- ・ 老朽管布設替工事 L=4.15km

老朽基幹施設の改良 箇所図

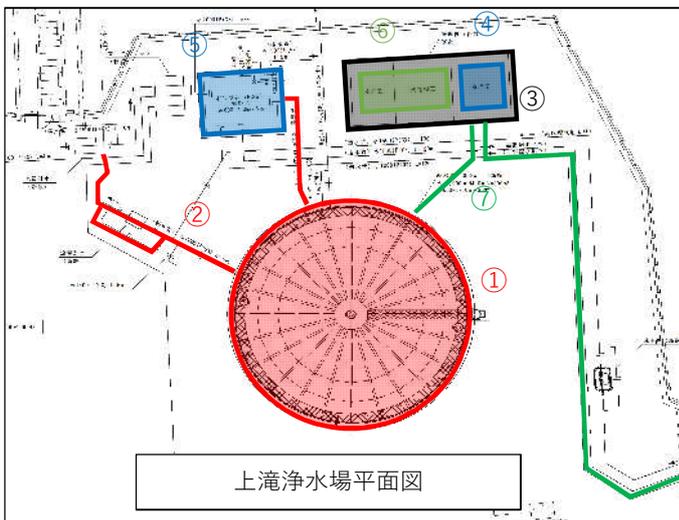
(ア)老朽基幹施設の更新

- ・上滝中区配水池更新工事

位置図



平面図



整備内容

令和6年度 施工予定箇所

①	配水池築造	配水池築造工事
②	配水管φ300	場内配管工事

令和7年度以降 施工予定箇所

③	建屋築造	建築工事
④	ポンプ設備	機械設備工事
⑤	滅菌設備	
⑥	動力・計装・監視設備	電気設備工事
⑦	送水管・導水管	場内配管工事

Ⅱ 危機管理体制の強化

(1) 防災拠点機能の整備

事業費 11,600 千円

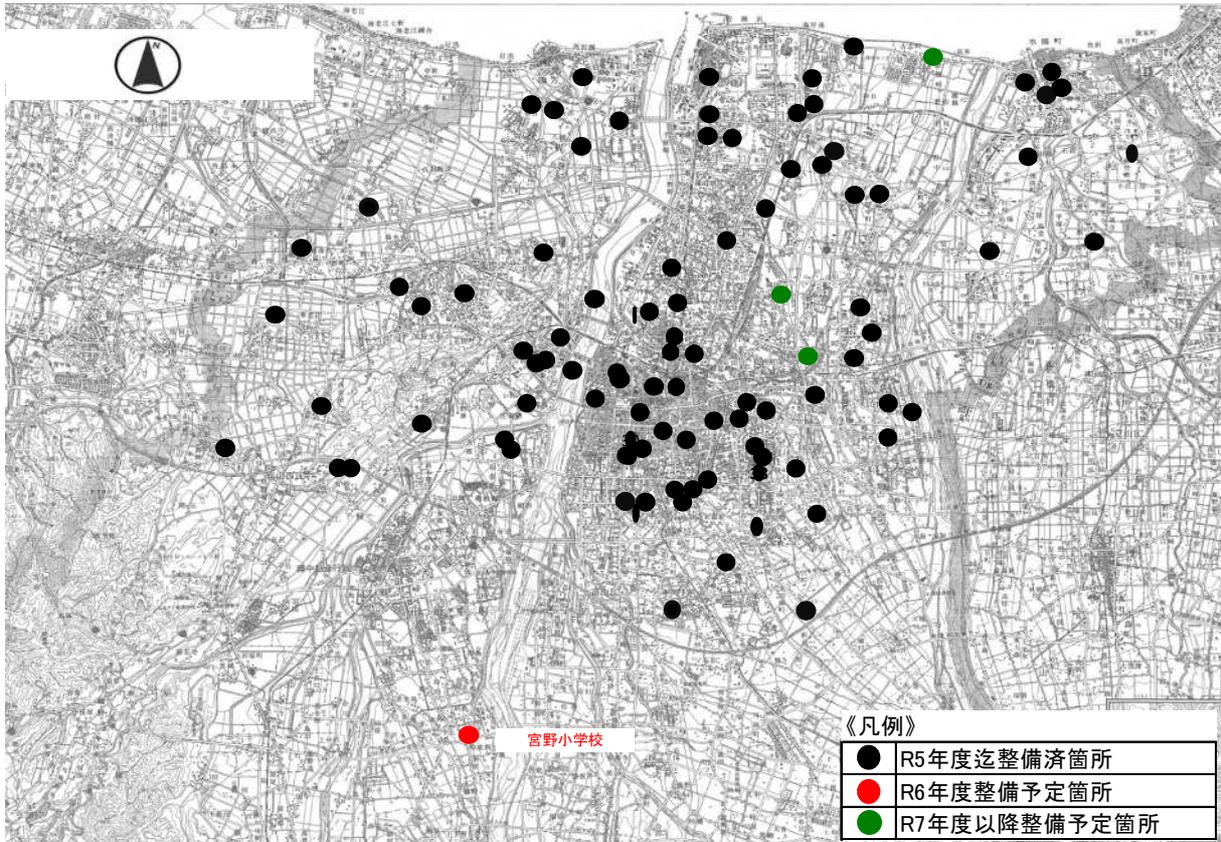
大規模地震発生時に求められる復旧活動の充実を図るため、配水幹線と避難所等の給水拠点を結ぶ管路(配水支管)の耐震化を優先的に推進するとともに、活動拠点の管理機能を充実させることにより、防災拠点の危機管理機能の強化と充実を図ります。

令和6年度事業の概要

- | | |
|----------------------|----------|
| (ア)防災拠点管路の整備 | 11,600千円 |
| ・ 給水拠点接続管耐震化工事(婦中地域) | L=0.08km |

防災拠点機能の整備 箇所図

(ア)防災拠点管路の整備



防災拠点機能整備の推移

		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08
第2次 中長期ビジョン	整備箇所数	45	55	68	79	87	89	93	94	95	97	98
	全体箇所数	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177	177
	整備率(%)	25.4%	31.1%	38.4%	44.6%	49.2%	50.3%	52.5%	53.1%	53.7%	54.8%	55.4%
実績及び 実績見込	整備箇所数	45	55	64	79	86	89	93	94	95		
	全体箇所数	177	177	177	177	177	177	177	177	177		
	整備率(%)	25.4%	31.1%	36.2%	44.6%	48.6%	50.3%	52.5%	53.1%	53.7%		

整備計画

令和5年度迄	整備済箇所	94箇所	合計 98箇所
令和6年度	宮野小学校	1箇所	
令和7年度 ～令和8年度	整備予定箇所	3箇所	



Ⅲ 水源の水質向上 (1) 配水ブロックの整備

事業費 **522,003 千円**

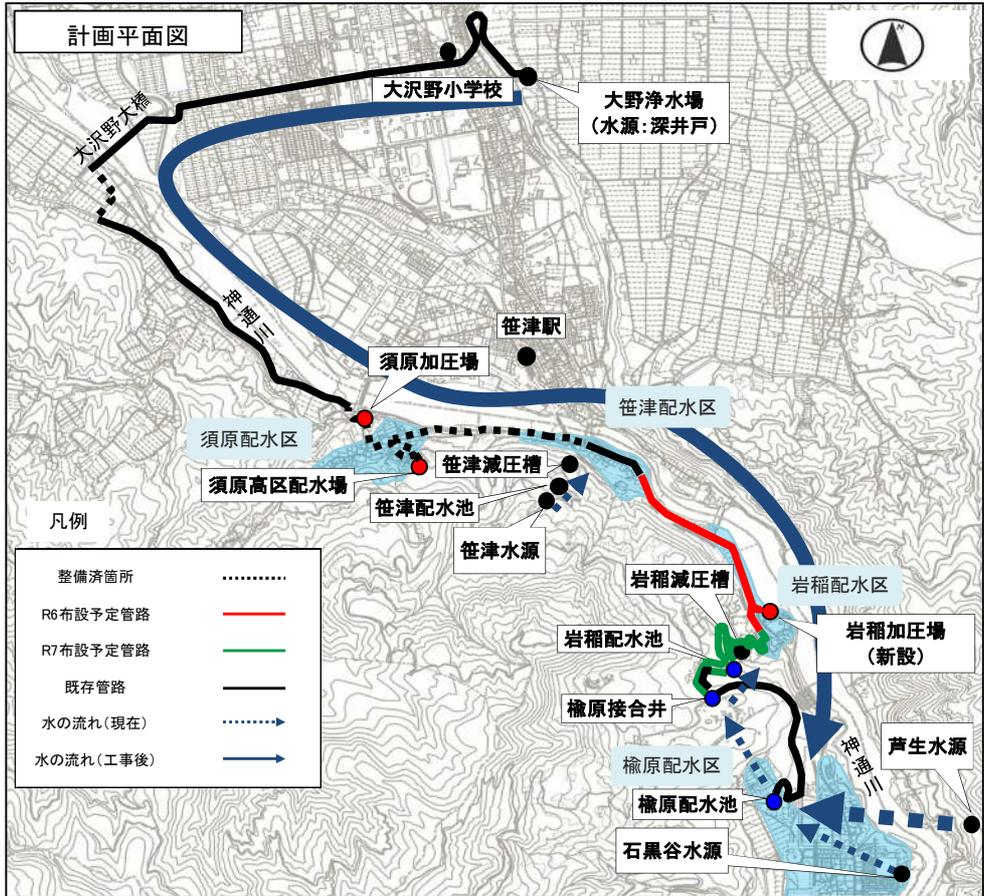
浄水方法や配水系統をもとに大別した各配水ブロックのうち、水源の水量不足や水質悪化への対応が必要な配水ブロックについて、浄水施設能力の増強や、隣接ブロックの統合による再構築を計画的に進めることにより、安全で質の高い水道水の安定供給を図ります。

令和6年度事業の概要

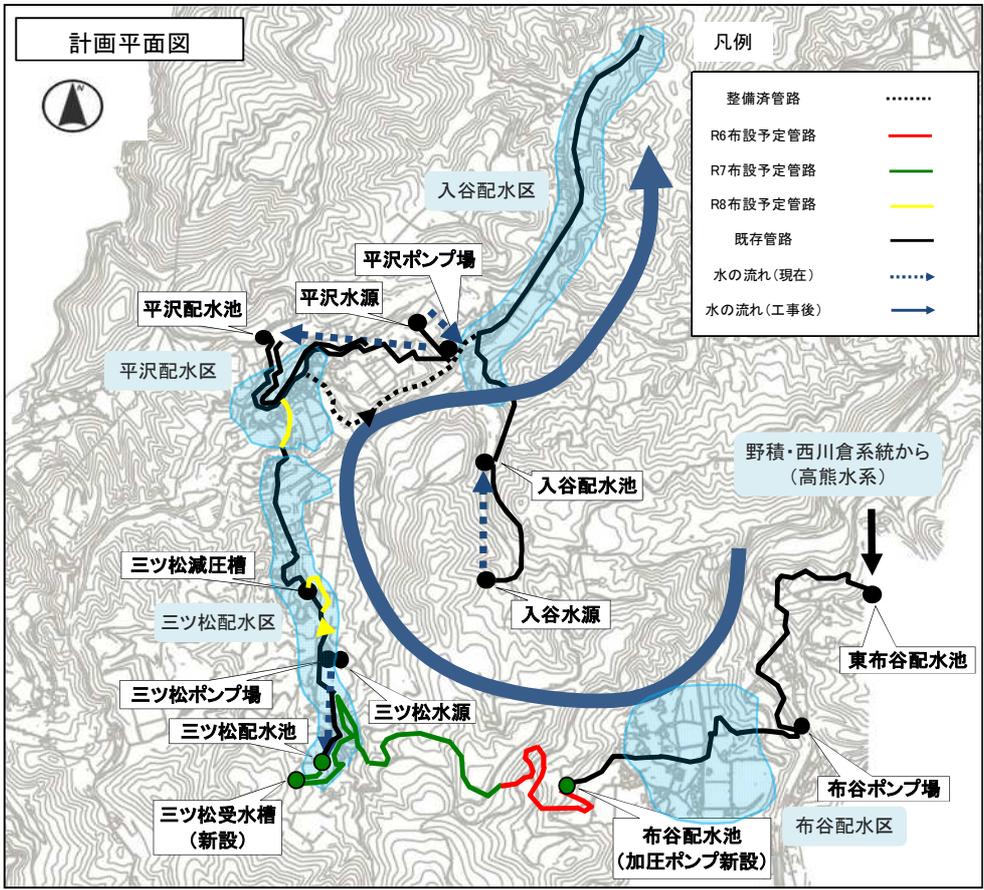
(ア)細入配水ブロックの整備		522,003千円
・ 須原加圧場改良工事	一式	
・ 須原高区配水場電気設備工事	一式	
・ 岩稲加圧場築造工事	一式	
・ 岩稲地区送水管布設工事	L=1.34km	
(イ)八尾配水ブロックの整備		
・ 三ツ松受水槽用地取得	一式	
・ 三ツ松受水槽用地公共嘱託登記業務委託	一式	
・ 八尾町布谷地区送水管布設工事	L=0.80km	

配水ブロックの整備 箇所図

(ア) 細入配水ブロックの整備



(イ) 八尾配水ブロックの整備



IV 工業用水道事業会計

1 令和6年度当初予算（案）総括表

(1) 収益の収支

(単位：千円)

科 目		令和6年度 当初予算（案）①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
工業用水道事業収益		484,277	484,086	191	0.04
営業収益		460,105	459,347	758	0.17
	給水収益	456,706	453,247	3,459	0.76
	受託工事収益	3,399	6,100	△ 2,701	△ 44.28
営業外収益		24,172	24,739	△ 567	△ 2.29
※	受取利息	200	200	0	—
	一般会計負担金	0	0	0	—
	長期前受金戻入	23,335	23,903	△ 568	△ 2.38
	雑収益	637	636	1	0.16
特別利益		0	0	0	
	その他特別利益	0	0	0	
工業用水道事業費		374,801	337,356	37,445	11.10
営業費用		342,220	305,696	36,524	11.95
	取配水費	157,548	143,556	13,992	9.75
	業務費	36,761	16,376	20,385	124.48
	減価償却費	128,932	128,708	224	0.17
	資産減耗費	15,679	10,956	4,723	43.11
	受託工事費	3,300	6,100	△ 2,800	△ 45.90
営業外費用		31,042	29,708	1,334	4.49
	支払利息及び企業債取扱諸費	6,453	7,999	△ 1,546	△ 19.33
	消費税及び地方消費税	24,589	21,709	2,880	13.27
特別損失		1,439	1,852	△ 413	△ 22.30
	固定資産売却損	1,439	1,852	△ 413	△ 22.30
予備費		100	100	0	—
	予備費	100	100	0	—
差 引 損 益		109,476	146,730	△ 37,254	△ 25.39
(税抜純利益)		(106,789)	(139,760)	(△ 32,971)	

(2) 資本の収支

(単位：千円)

科 目	令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
資本の収入	17	4	13	325.00
企業債	0	0	0	—
企業債	0	0	0	—
固定資産売却代金	17	4	13	325.00
固定資産売却代金	17	4	13	325.00
補助金	0	0	0	—
国庫補助金	0	0	0	—
工事負担金	0	0	0	—
工事負担金	0	0	0	—
資本の支出	116,472	191,466	△ 74,994	△ 39.17
建設改良費	61,033	112,179	△ 51,146	△ 45.59
設備費	30,533	27,979	2,554	9.13
取配水施設費	30,500	84,200	△ 53,700	△ 63.78
企業債償還金	55,439	79,287	△ 23,848	△ 30.08
企業債償還金	55,439	79,287	△ 23,848	△ 30.08
差 引	△ 116,455	△ 191,462	75,007	39.18

補てん財源	116,455	191,462	△ 75,007	△ 39.18
当年度消費税及び地方消費税資本の収支調整額	5,545	10,196	△ 4,651	△ 45.62
過年度分損益勘定留保資金	110,910	181,266	△ 70,356	△ 38.81

〔参考〕

	令和6年度①	令和5年度①	差引(①-②)
※一般会計繰入金	0	0	0

2 令和6年度 建設改良事業

工業用水道事業会計（建設改良費）	6千2百万円	(1) 他工事関連事業	30,500千円
		(2) 設備費、事務費等	30,533千円

【建設改良費対前年度比較表】

(単位:千円)

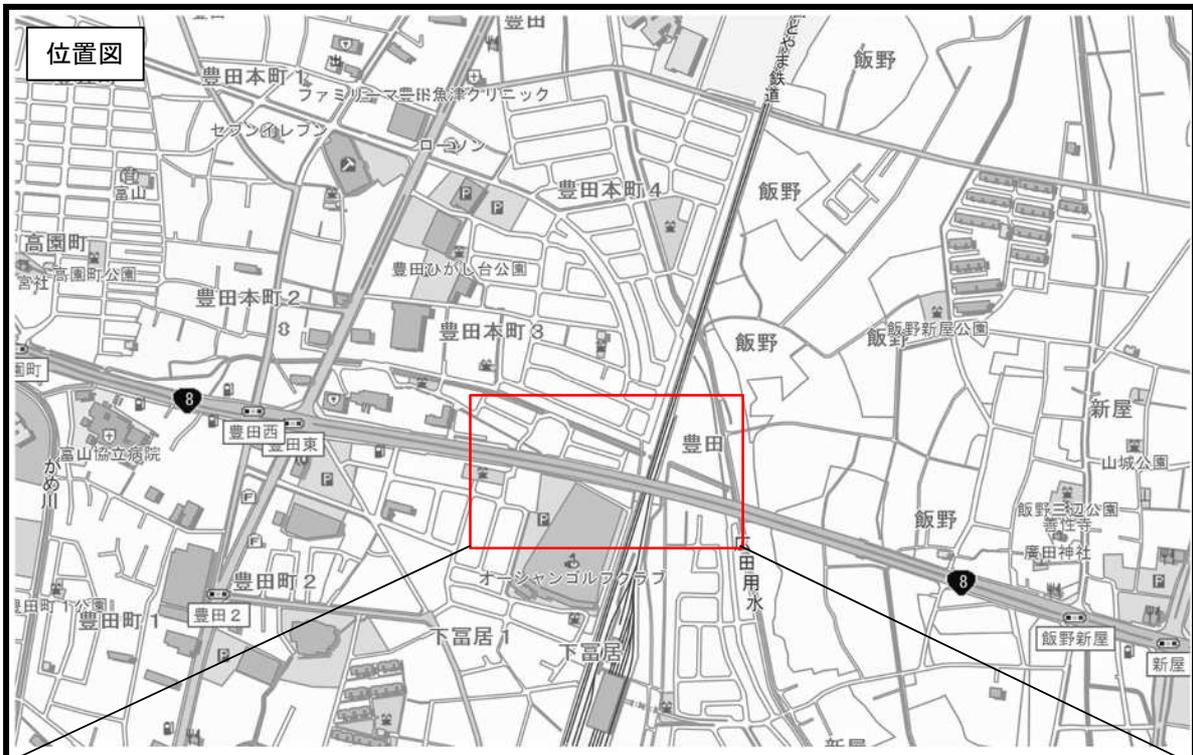
事業名		令和6年度 当初予算 ①	令和5年度 当初予算 ②	比較増減 ①－②	
工業用水道事業会計（建設改良費）	(1) 他工事関連事業	事業費	30,500	84,200	△ 53,700
		概要	・支障移転に伴う布設替 L=0.05Km	・物件移転補償に伴う 布設替 L=0.18Km	
	(2) 設備費、事務費等	事業費	30,533	27,979	2,554
		概要	・設備費、事務費等	・設備費、事務費等	
建設改良費 合計		61,033	112,179	△ 51,146	

I その他

(1) 他工事関連事業

事業費 30,500 千円

国道8号豊田新屋立体事業において支障となる配水管の移転に係る工事を実施します。



V 公共下水道事業会計

1 令和6年度当初予算(案)総括表

(1) 収益的収支

(単位:千円)

科 目	令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
下水道事業収益	15,517,416	15,781,897	△ 264,481	△ 1.68
営業収益	11,514,087	11,745,143	△ 231,056	△ 1.97
※ 下水道収益	7,903,830	7,975,629	△ 71,799	△ 0.90
※ 一般会計負担金	3,224,673	3,404,602	△ 179,929	△ 5.28
受託事業収益	247,085	247,314	△ 229	△ 0.09
その他営業収益	138,499	117,598	20,901	17.77
営業外収益	4,002,937	4,036,734	△ 33,797	△ 0.84
※ 受取利息	100	100	0	0.00
※ 一般会計負担金	616,873	667,963	△ 51,090	△ 7.65
※ 一般会計補助金	46,694	47,301	△ 607	△ 1.28
国庫補助金	12,000	0	12,000	0.00
長期前受金戻入	3,321,711	3,316,352	5,359	0.16
雑収益	5,559	5,018	541	10.78
特別利益	392	20	372	1860
固定資産売却益	0	20	△ 20	0.00
その他特別利益	392	0	392	皆増
下水道事業費	14,385,917	14,394,032	△ 8,115	△ 0.06
営業費用	12,948,995	12,806,881	142,114	1.11
管渠費	230,014	206,378	23,636	11.45
ポンプ場費	414,901	355,228	59,673	16.80
浜黒崎浄化センター費	1,492,017	1,403,027	88,990	6.34
水橋浄化センター費	178,853	177,396	1,457	0.82
大沢野浄化センター費	179,096	161,591	17,505	10.83
大山処理場費	68,163	61,129	7,034	11.51
小見浄化センター費	12,972	15,064	△ 2,092	△ 13.89
山田浄化センター費	48,491	29,315	19,176	65.41
楡原浄化センター費	11,352	13,592	△ 2,240	△ 16.48
南部地区浄化センター費	9,505	8,605	900	10.46
流域下水道管理費負担金	832,072	812,407	19,665	2.42
水洗化促進費	21,240	24,972	△ 3,732	△ 14.94
排水設備指導費	37,178	32,704	4,474	13.68
業務費	291,554	269,483	22,071	8.19
総係費	182,657	176,660	5,997	3.39
減価償却費	8,546,942	8,644,718	△ 97,776	△ 1.13
資産減耗費	151,698	176,342	△ 24,644	△ 13.98
地域し尿処理施設費	9,321	10,012	△ 691	△ 6.90
農業集落排水事業費	228,221	225,598	2,623	1.16
林業集落排水事業費	1,648	1,560	88	5.64
富山八尾中核工業団地排水施設管理費	1,100	1,100	0	0.00
営業外費用	1,419,922	1,570,137	△ 150,215	△ 9.57
支払利息及び企業債取扱諸費	1,217,248	1,338,419	△ 121,171	△ 9.05
消費税及び地方消費税	199,674	229,718	△ 30,044	△ 13.08
雑支出	3,000	2,000	1,000	50.00
特別損失	16,000	16,014	△ 14	△ 0.09
固定資産売却損	0	14	△ 14	皆増
過年度損益修正損	16,000	16,000	0	0.00
予備費	1,000	1,000	0	0.00
予備費	1,000	1,000	0	0.00
差引損益	1,131,499	1,387,865	△ 256,366	△ 18.47

(税抜純利益)

(879,248)

(1,137,630)

(△ 258,382)

(2) 資本の収支

(単位:千円)

科 目	令和6年度 当初予算(案)①	令和5年度 当初予算②	差引増減 (①-②)	伸率 (%)
資本の収入	6,815,734	7,390,340	△ 574,606	△ 7.78
企業債	2,969,800	3,565,012	△ 595,212	△ 16.70
企業債	2,969,800	2,936,200	33,600	1.14
資本費平準化債	0	0	0	
借換債	0	628,812	△ 628,812	△ 100.00
国庫補助金	1,949,024	1,819,065	129,959	7.14
国庫補助金	1,949,024	1,819,065	129,959	7.14
他会計出資金	1,720,529	1,850,176	△ 129,647	△ 7.01
※ 他会計出資金	1,720,529	1,850,176	△ 129,647	△ 7.01
負担金及び分担金	172,487	151,586	20,901	13.79
工事負担金	81,200	60,800	20,400	33.55
下水道整備負担金	91,287	90,786	501	0.55
貸付金返還金	3,894	4,478	△ 584	△ 13.04
貸付金返還金	3,894	4,478	△ 584	△ 13.04
固定資産売却代金	0	23	△ 23	皆減
固定資産売却代金	0	23	△ 23	皆減
資本の支出	13,690,259	14,677,954	△ 987,695	△ 6.73
建設改良費	5,649,348	5,605,572	43,776	0.78
公共下水道築造事務費	150,179	162,269	△ 12,090	△ 7.45
公共下水道築造費	4,283,800	3,917,500	366,300	9.35
流域関連公共下水道築造事務費	17,248	15,710	1,538	9.79
流域関連公共下水道築造費	352,750	381,800	△ 29,050	△ 7.61
特定環境保全公共下水道築造事務費	6,917	5,153	1,764	34.23
特定環境保全公共下水道築造費	247,200	182,000	65,200	35.82
流域関連特定環境保全公共下水道築造事務費	8,313	8,146	167	2.05
流域関連特定環境保全公共下水道築造費	183,000	154,700	28,300	18.29
単独改良費	190,000	177,500	12,500	7.04
受益者負担金徴収事務費	13,922	13,484	438	3.25
固定資産購入費	96,319	489,770	△ 393,451	△ 80.33
建設負担金	99,700	97,540	2,160	2.21
企業債償還金	8,033,911	9,065,382	△ 1,031,471	△ 11.38
企業債償還金	8,033,911	8,436,570	△ 402,659	△ 4.77
企業債償還金(一括償還分)	0	628,812	△ 628,812	△ 100.00
投資	7,000	7,000	0	0.00
長期貸付金	7,000	7,000	0	0.00
差 引	△ 6,874,525	△ 7,287,614	413,089	5.67
補てん財源	6,874,525	7,287,614	△ 413,089	△ 5.67
当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	298,330	303,247	△ 4,917	△ 1.62
過年度分損益勘定留保資金	2,129,974	1,858,928	271,046	14.58
当年度分損益勘定留保資金	4,446,221	5,125,439	△ 679,218	△ 13.25

[参考]

	令和6年度①	令和5年度②	差引(①-②)
※一般会計繰入金	5,608,769	5,970,042	△ 361,273

令和6年度建設改良事業

公共下水道事業会計（建設改良費）

56億4千9百万円

I 公共下水道（污水）の整備 3,412,800千円

- (1) 下水道施設（管渠）の改築 922,900千円
- (2) 下水道施設（処理場）の改築 1,833,900千円
- (3) 下水道整備困難地区の解消 522,000千円
- (4) 農林水産部による処理場の統廃合 134,000千円

II 公共下水道（雨水）の整備 1,154,600千円

- (1) 雨水幹線の整備 556,000千円
- (2) 合流式下水道の改善 296,600千円
- (3) 建設部による浸水対策事業 302,000千円

III 危機管理体制の強化 599,050千円

- (1) 防災対策の強化 599,050千円

IV その他 482,898千円

- (1) 他工事関連事業 190,000千円
- (2) 人件費、事務費等 292,898千円

施策・主要事業名		令和6年度 当初予算①	令和5年度 当初予算②	比較増減 ①-②
建設改良費		5,649,348	5,605,572	43,776
人件費、管理部署分除く		5,394,410	4,960,791	433,619
I 公共下水道(汚水)の整備		3,412,800	2,488,640	924,160
(1) 下水道施設(管渠)の改築		922,900	1,095,800	△ 172,900
	概要	改築延長L=4.5km(湊入船町、長江新町、上二杉外)	改築延長L=3.9km(粟島三丁目、山室、上大久保、津羽見、山田中瀬外)	
(2) 下水道施設(処理場)の改築	全体	1,833,900	847,040	986,860
	浜黒崎浄化センター	611,000	498,500	112,500
	概要	設備更新に係る検討支援業務、終末処理場における運転保全管理の適正化に関する調査検討業務、管理本館建築改修工事、管理本館受変電設備外改築工事、沈砂池ポンプ機外スクリーン自動除塵機等実施設計業務、水処理施設外設備改築実施設計業務	汚泥機械濃縮施設改築実施設計業務、汚泥脱水施設改築基本設計業務、設備更新検討業務、第一系列水処理設備改築工事、管理本館建築設備外改築工事、管理本館受変電設備外改築工事、管理本館揚水設備改築工事、水処理施設共通設備改築ストックマネジメント調査・計画策定業務	
	その他処理場	851,200	162,000	689,200
	概要	大沢野浄化センター脱水機機外受変電設備等改築工事委託、大沢野浄化センター塩素混和池機械設備改築工事委託、大沢野浄化センター脱水機機外設備外改築工事委託、大山下水処理場汚泥脱水機設備外改築工事委託、大山下水処理場管理棟外設備改築工事委託、大山下水処理場管理棟外監視制御設備等改築実施設計業務、大山下水処理場塩素消毒施設改築ストックマネジメント調査・計画策定業務、山田浄化センター水処理施設外改築ストックマネジメント調査・計画策定業務	大沢野浄化センター脱水機機外改築工事委託、大山下水処理場汚泥脱水機設備外改築工事委託、水橋浄化センター沈砂池・1系水処理施設改築ストックマネジメント調査・計画策定業務	
ポンプ場	272,000	89,000	183,000	
概要	岩瀬汚水中継ポンプ場沈砂池設備改築工事委託、岩瀬汚水中継ポンプ場沈砂池電気設備改築工事委託、岩瀬汚水中継ポンプ場沈砂池防食塗装工事委託、神通町雨水ポンプ場ポンプ設備改築実施設計業務	岩瀬汚水中継ポンプ場沈砂池防食塗装工事委託、岩瀬汚水中継ポンプ場沈砂池設備改築工事委託、七軒町雨水ポンプ場外電気設備外改築実施設計業務、奥羽駅前雨水ポンプ場外電気設備外改築実施設計業務、速星雨水ポンプ場電気計装設備外改築工事委託		
神左流域下水道建設負担金		99,700	97,540	2,160
(3) 下水道整備困難地区の解消		522,000	432,800	89,200
	概要	新設延長L=2.640m 公共樹設置(錦中、八尾、大沢野地域)	新設延長L=1.650m 公共樹設置(錦中、八尾、大沢野地域)	
(4) 農林水産部による処理場の統廃合		134,000	102,000	32,000
	概要	熊野処理分区分島田地区舗装復旧工事、下条処理分区分水橋石政外地区管渠築造工事	下条処理分区分水橋石政外地区接続管渠実施設計業務、熊野処理分区分島田地区管渠築造工事	
(5) 資源の循環		0	11,000	△ 11,000
	概要		下水熱導入効果検証業務	
II 公共下水道(雨水)の整備		1,154,600	1,748,100	△ 593,500
(1) 雨水幹線の整備		556,000	1,017,300	△ 461,300
	概要	雨水幹線:L=330m 貯留池:1箇所	雨水幹線:L=290m 貯留池:1箇所	
(2) 合流式下水道の改善		296,600	330,800	△ 34,200
	概要	管渠改築(浸水対策):L=580m	管渠改築(浸水対策):L=40m 排水ポンプ所築造:N=1箇所	
(3) 建設部による浸水対策事業		302,000	400,000	△ 98,000
	概要	下富居排水区分下富居貯留池築造工事、下富居排水区分下富居貯留池付帯構造物実施設計業務	下富居排水区分下富居貯留池築造工事、下富居貯留池付帯工事	
III 危機管理体制の強化		599,050	496,800	102,250
(1) 防災対策の強化		599,050	496,800	102,250
	概要	耐震化工事 雨水ポンプ場耐震診断業務 マンホールトイレ設置工事 耐水化基本設計	耐震化工事 下水処理場、雨水ポンプ場耐震診断業務 マンホールトイレ設置工事 耐水化基本設計	
IV その他		482,898	872,032	△ 389,134
(1) 他工事関連事業		190,000	177,500	12,500
	概要	物件移転補償に伴う布設替	物件移転補償に伴う布設替	
(2) 人件費		159,169	155,011	4,158
	概要	人件費	人件費	
(3) 事務費等		37,410	49,751	△ 12,341
	概要	事務費	事務費	
(4) 固定資産購入費等		96,319	489,770	△ 393,451
	概要	固定資産購入費等	固定資産購入費等	

公共下水道事業会計(建設改良費)

I 公共下水道(汚水)の整備

(1) 下水道施設(管渠)の改築

事業費	922,900 千円
(うち補助事業)	445,500 千円)

汚水を確実、安定、持続的に処理場へ流すために、劣化状況等の調査を行い、計画的に管渠等の改築を進めていきます。

令和6年度事業の概要

(ア)下水道管の改築

	R4年度(実績)	R5年度(見込)	R6年度
調査・計画延長	約55km	約50km	約50km
改築工事延長	0.8km	5.9km	4.5km

①調査・計画

富山市下水道ストックマネジメント計画に基づき、浜黒崎処理区外の管渠を対象に調査を実施。

②改築工事

令和5年度に引き続き、奥田処理分区、不二越処理分区、大沢野処理分区外を対象に老朽化が著しく、改築の優先度が高い管の改築工事を実施。

富山市公共下水道施工予定箇所図

(汚 水)

管渠新設 (流公)
 呉羽第一処理分区 茶屋町地区 (φ200) L=150m

地震対策 (公共)
 松川処理分区 新桜町地区 (φ300~φ350) L=80m

管渠新設 (流特)
 板倉第一処理分区 婦中町上轡田地区 (φ150) L=270m

管渠新設 (特環)
 下条処理分区 水橋石政地区 (φ150) L=860m

管渠改築 (公共)
 奥田処理分区 湊入船町地区 (φ250) L=650m
 不二越処理分区 長江新町地区 (φ200~φ900) L=2,600m

地震対策 (公共)
 第2次緊急輸送道路人孔耐震化 N=50箇所

地震対策 (流公)
 速星第一処理分区
 マンホールトイレシステム設置 N=1箇所

管渠改築 (公共)
 大沢野処理分区 上二杉地区 (φ200) L=1,210m

管渠新設 (公共)
 大沢野処理分区 高内地区 (φ200) L=320m

管渠新設 (公共)
 布設要望 (φ200) L=400m

管渠新設 (特環)
 布設要望 (φ150) L=500m

凡 例	
公共	令和4年度完成工事箇所
下水道	令和5年度施工箇所
事業	令和5年度予算要求箇所(補助)
	令和5年度予算要求箇所(単独)
	令和7年度以降施工予定箇所
参	船堀区境界
考	市界区域
	都市計画区域
	流域下水道幹線

I 公共下水道(汚水)の整備

(2) 下水道施設(処理場)の改築

事業費 **1,833,900 千円**

(うち補助事業 **1,632,900 千円**)

汚水を確実、安定、持続的に処理するため、施設の老朽度や将来の普及率を勘案しながら、計画的に施設の改築や増設を行います。

令和6年度事業の概要

(ア) 下水処理場の改築

1,561,900 千円

① 浜黒崎浄化センター

611,000 千円

- ・管理本館受変電設備外改築工事(継続 R5～R6:2年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R5年度	R6年度	合計
事業費	110,000	393,400	503,400

- ・設備更新に係る検討支援業務
- ・終末処理場における運転保全管理の適正化に関する調査検討業務
- ・管理本館建築改修工事
- ・沈砂池ポンプ棟外スクリーン自動除塵機等実施設計業務
- ・水処理施設外設備改築実施設計業務

② 大沢野浄化センター

178,600 千円

- ・脱水機棟設備外改築工事委託(継続 R5～R6:2年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R5年度	R6年度	合計
事業費	64,000	136,000	200,000

- ・脱水機棟外受変電設備等改築工事委託(継続 R6～R8:1年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R6年度	R7年度	R8年度	合計
事業費	28,100	89,300	279,200	396,600

- ・塩素混和池機械設備改築工事委託

③ 大山水処理場

637,600 千円

- ・汚泥脱水機設備外改築工事委託(継続 R5～R6:2年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R5年度	R6年度	合計
事業費	81,000	429,000	510,000

- ・管理棟外設備改築工事委託
- ・管理棟外監視制御設備等改築実施設計業務
- ・塩素消毒施設改築ストックマネジメント調査・計画策定業務

④ 山田浄化センター 35,000 千円

・水処理施設外改築ストックマネジメント調査・計画策定業務

⑤ 神通川左岸流域下水道建設負担金 99,700 千円

・幹線管渠耐震化工事

・神通川左岸浄化センター 汚泥脱水設備更新工事外

(イ)ポンプ場の改築 272,000 千円

① 岩瀬汚水中継ポンプ場 265,000 千円

・沈砂池設備改築工事委託(継続 R5～R7:2年目)

継続事業費 (単位:千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	合計
事業費	29,000	216,000	85,000	330,000

・沈砂池防食塗装工事委託(継続 R5～R7:2年目)

継続事業費 (単位:千円)

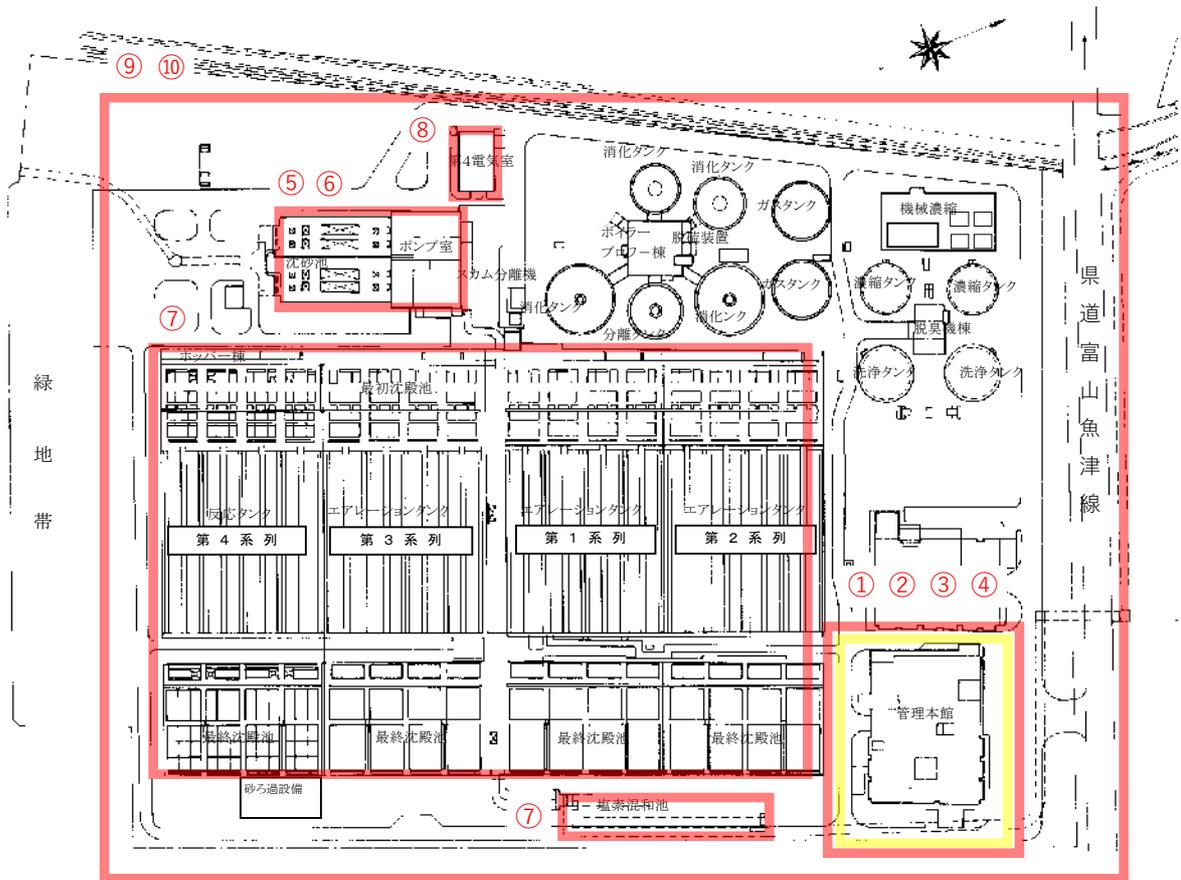
	R5年度	R6年度	R7年度	合計
事業費	7,000	17,000	10,000	34,000

・沈砂池電気設備改築工事委託

② 神通町雨水ポンプ場 7,000 千円

・ポンプ設備改築実施設計業務

浜黒崎浄化センター



(管理本館)

- ①管理本館建築改修工事
- ②管理本館受変電設備外改築工事 (R5,R6継続)
- ③管理本館玄関改築工事
- ④管理本館耐水化実施設計【事業団】

(水処理施設)

- ⑤沈砂池ポンプ棟外スクリーン自動除塵機等実施設計【事業団】
- ⑥沈砂池ポンプ棟耐水化実施設計【事業団】
- ⑦水処理施設外設備改築実施設計【事業団】
- ⑧第四電気室耐水化実施設計【事業団】

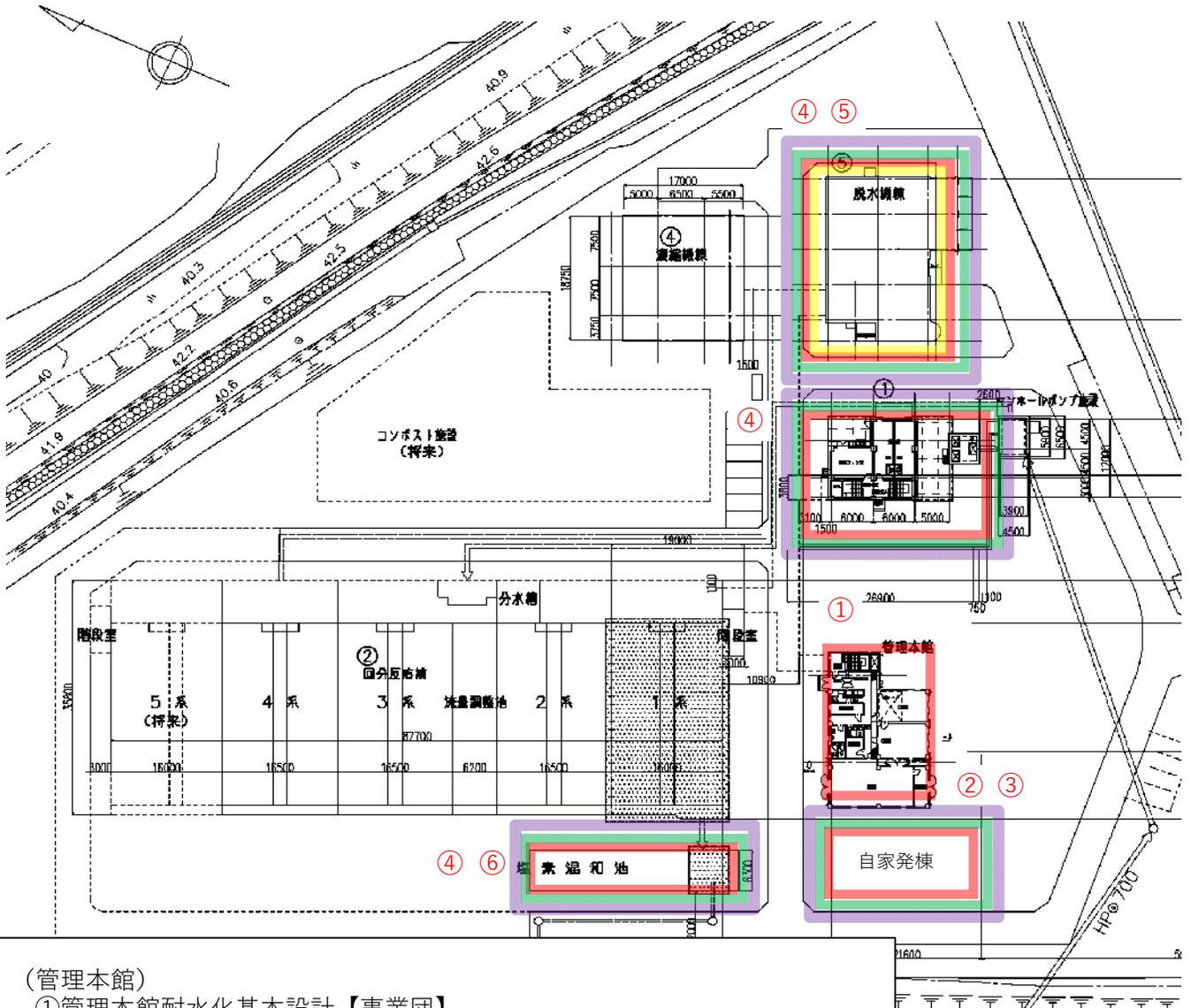
(その他)

- ⑨設備更新に係る検討支援【事業団】
- ⑩終末処理場運転管理及び保全管理の適正化に関する調査検討

凡 例

	令和4年度まで施工済箇所
	令和5年度施工箇所
	令和6年度予算要求箇所
	令和7年度施工予定箇所
	令和8年度以降施工予定箇所

大沢野浄化センター



(管理本館)

- ①管理本館耐水化基本設計【事業団】

(自家発棟)

- ②自家発棟建築新設工事委託【事業団】(R6,R7継続)
- ③自家発棟電気設備新設工事委託【事業団】(R6,R7,R8継続)

(脱水機棟)

- ④脱水機棟外受変電設備等改築工事委託【事業団】(R6,R7,R8継続)
- ⑤脱水機棟設備外改築工事委託【事業団】(R5,R6継続)

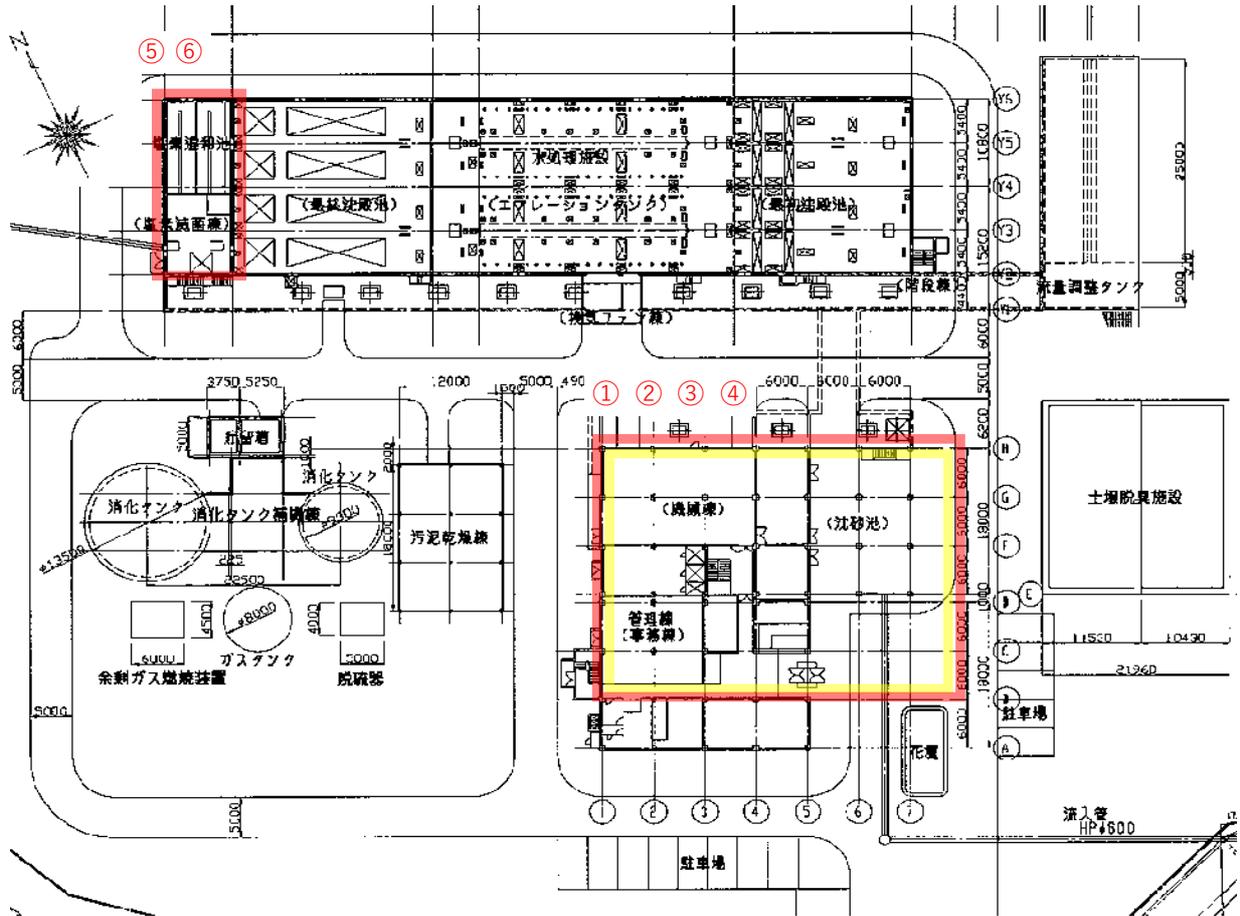
(塩素混和池)

- ⑥塩素混和池機械設備改築工事委託【事業団】

凡 例

	令和4年度まで施工済箇所
	令和5年度施工箇所
	令和6年度予算要求箇所
	令和7年度施工予定箇所
	令和8年度以降施工予定箇所

大山下水処理場

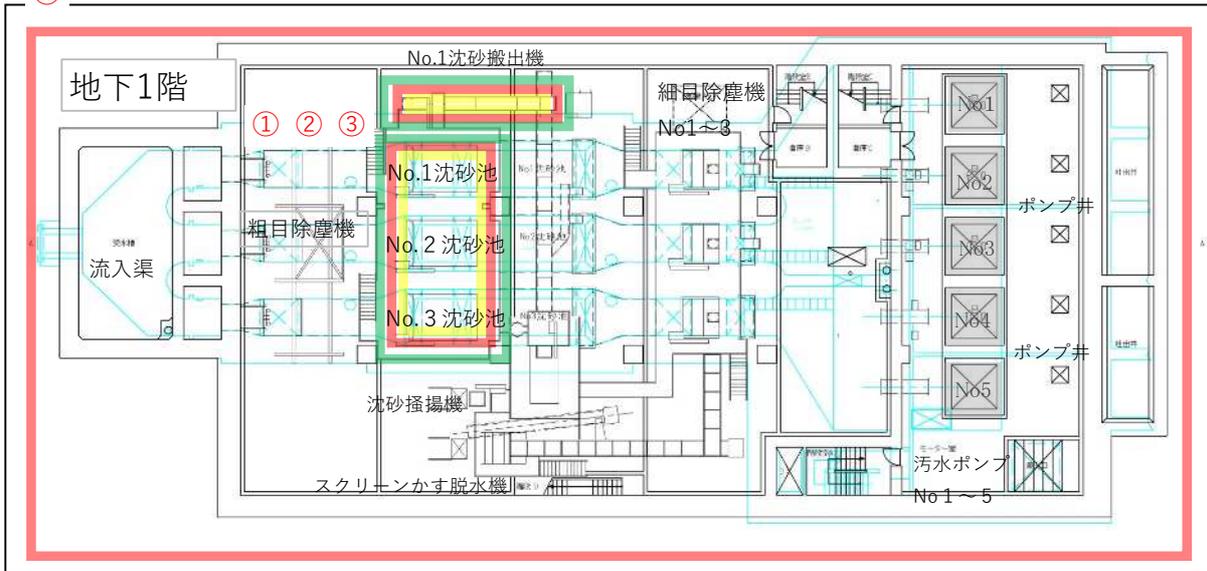


- (管理棟)
- ①汚泥脱水機設備外改築工事委託【事業団】 (R5,R6継続)
 - ②管理棟外設備改築工事委託【事業団】
 - ③管理棟外監視制御設備等改築実施設計【事業団】
 - ④管理棟・機械棟耐水化実施設計【事業団】
- (塩素混和池)
- ⑤塩素混和池耐水化基本設計【事業団】
 - ⑥塩素消毒施設改築ストックマネジメント調査・計画策定業務【事業団】

凡 例	
	令和4年度まで施工済箇所
	令和5年度施工箇所
	令和6年度予算要求箇所
	令和7年度施工予定箇所
	令和8年度以降施工予定箇所

岩瀬汚水中継ポンプ場

④



(沈砂池)

- ①沈砂池設備改築工事委託【事業団】(R5,R6,R7継続)
- ②沈砂池防食塗装工事委託【事業団】(R5,R6,R7継続)
- ③沈砂池電気設備改築工事委託【事業団】

(施設全体)

- ④耐水化実施設計【事業団】

凡 例	
	令和4年度まで施工済箇所
	令和5年度施工箇所
	令和6年度予算要求箇所
	令和7年度施工予定箇所
	令和8年度以降施工予定箇所

I 公共下水道(汚水)の整備

(3) 下水道整備困難地区の解消

事業費	522,000 千円
(うち補助事業)	12,600 千円)

生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るために、整備困難地区の解消や開発等に伴う新たな下水道の整備を計画的に行います。

令和6年度事業の概要

(ア)未整備・整備困難地区の解消

・呉羽第一処理分区茶屋町地区下水管布設工事	150m
・大沢野処理分区高内地区下水管布設工事	320m
・板倉第一処理分区婦中町上轡田地区下水管布設工事	270m
・布設要望地区下水管布設工事	1,900m

(4) 農林水産部による処理場の統廃合

事業費	134,000 千円
(うち補助事業)	134,000 千円)

将来にわたり安定的なサービスを提供していくため、農業集落污水处理施設の公共下水道への接続を進めていきます。

令和6年度事業の概要

(ア)処理場の統廃合

- ・熊野処理分区島田地区舗装復旧工事
- ・下条処理分区水橋石政外地区管渠築造工事

II 公共下水道(雨水)の整備

(1) 雨水幹線の整備

事業費	556,000 千円
(うち補助事業)	511,000 千円)

浸水の危険性・浸水対策の効果等を整理し、計画的に雨水幹線等を整備することにより、浸水被害の低減を図ります。

令和6年度事業の概要

(ア)雨水幹線等の整備

	R4年度(実績)	R5年度(見込)	R6年度
管渠施工延長	186m	339m	330m
貯留施設整備数	0箇所	0箇所	1箇所
整備面積	0.4ha	13ha	49ha
都市浸水対策達成率	77.5%	77.7%	78.3%

(参考)全国の都市浸水対策達成率(R4年度末)

全国 都市浸水対策達成率	約62%
-----------------	------

※ 都市浸水対策達成率:大雨に対して安全である地区の面積の割合

①雨水管渠

・本郷第一排水区本郷第5雨水幹線築造工事(継続R5~R7:2年目)

R6施工延長	330m
R5~R7施工延長	530m

継続事業費

(単位:千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	合計
事業費	270,000	340,000	340,000	950,000

②雨水貯留施設

・新鍛冶川排水区呉羽苑貯留池築造工事(継続 R4~R6:3年目) V=1,200m³

継続事業費

(単位:千円)

	R4年度	R5年度	R6年度	合計
事業費	570,000	364,000	136,000	1,070,000

・呉羽苑貯留池排水ポンプ設備工事

II 公共下水道(雨水)の整備

(2) 合流式下水道の改善

事業費	296,600 千円
(うち補助事業)	136,500 千円)

合流式下水道区域の浸水被害の軽減を図るため、排水能力の向上を目的とした管渠等の改築を計画的に実施します。

令和6年度事業の概要

(ア)合流式下水道の改善

① 浸水対策

289,600 千円

	R4年度(実績)	R5年度(見込)	R6年度
浸水対策 工事延長	317m	1,007m	580m

- ・松川第一排水区新桜町地区浸水対策工事 230m
- ・松川第二排水区山王町地区浸水対策工事 350m

② 水質調査

7,000 千円

合流式下水道雨天時放流水現況調査業務

(3) 建設部による浸水対策事業

事業費	302,000 千円
(うち補助事業)	302,000 千円)

下水道事業を活用した浸水対策事業を行うことにより、早期に浸水被害の低減を図ります。

令和6年度事業の概要

(ア)建設部による浸水対策事業

① 浸水対策

302,000 千円

- ・下富居排水区下富居貯留池築造工事(継続R4~R6:3年目) V=4,000m³
継続事業費 (単位:千円)

	R4年度	R5年度	R6年度	合計
事業費	280,000	330,000	270,000	880,000

- ・下富居排水区下富居貯留池付帯構造物実施設計業務

富山市公共下水道施工予定箇所図

(雨 水)

雨水貯留施設
新鍛冶川排水区
呉羽苑貯留池 V=1,200m³

雨水貯留施設
下富居排水区
下富居貯留池 V=4,000m³

雨水管渠
松川第一排水区
新桜町地区 浸水対策 φ300~φ500 L=230m

雨水管渠
松川第二排水区
山王町地区 浸水対策 φ300~φ500 L=350m

雨水管渠
本郷第一排水区
本郷第5雨水幹線 φ1,650 L=530m

凡	例
■	令和4年度応施工済箇所
■	令和5年度施工箇所
■	令和6年度予算要求箇所(補助)
■	令和6年度予算要求箇所(単独)
■	令和7年度以降施工予定箇所
—	認可区域
---	市街化区域
---	都市計画区域
---	下水道雨水対策対象地域
---	排水区域

Ⅲ 危機管理体制の強化

(1) 防災対策の強化

事業費	599,050 千円
(うち補助事業)	599,050 千円)

自然災害や事故などの危機発生に対して、迅速かつ的確に対応していくため、危機管理体制を整備し、被害の防止及び軽減を目指します。防災対策の強化として、地震時及び洪水時における下水道施設の被害を軽減するため、下水道施設の耐震化や耐水化を行います。

令和6年度事業の概要

(ア)下水道施設の耐震化	439,850 千円
--------------	-------------------

- ・大沢野浄化センター自家発棟建築新設工事委託(継続R6～R7:1年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R6年度	R7年度	合計
事業費	35,900	143,000	178,900

- ・大沢野浄化センター自家発棟電気設備新設工事委託(継続R6～R8:1年目)
継続事業費 (単位:千円)

	R6年度	R7年度	R8年度	合計
事業費	2,300	36,000	92,000	130,300

- ・松川処理分区新桜町地区地震対策工事 80m
- ・下水道幹線管路施設耐震化診断業務委託
- ・第2次緊急輸送道路マンホール耐震化工事 50箇所
- ・マンホールトイレ設置実施設計業務、工事
- ・岩瀬第一排水区岩瀬第一雨水幹線地震対策工事 230m
- ・浜黒崎浄化センター管理本館玄関改築工事
- ・七軒町雨水ポンプ場耐震診断業務
- ・呉羽駅前排水ポンプ場耐震診断業務
- ・速星雨水ポンプ場耐震診断業務

(イ)下水道施設の耐水化	159,200 千円
--------------	-------------------

- ・浜黒崎浄化センター沈砂池ポンプ棟耐水化実施設計業務
- ・水橋浄化センター沈砂池・ポンプ棟耐水化基本設計業務
- ・水橋浄化センター塩素混和池耐水化基本設計業務
- ・大沢野浄化センター管理本館耐水化基本設計業務
- ・大山水処理場管理棟・機械棟耐水化実施設計業務
- ・牛島排水ポンプ場耐水化基本設計業務
- ・神明ポンプ・ゲート場耐水化基本設計業務

VI その他

1 富山市水道事業、工業用水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

(1) 趣旨

富山公共下水道事業計画の変更に伴い、予定処理区域面積、計画処理人口及び1日最大処理水量の数値を改正するもの。

(2) 公共下水道事業の予定処理区域面積等

ア 予定処理区域面積

「11,057.6ヘクタール」 → 「11,073.7ヘクタール」

イ 計画処理人口

「377,420人」 → 「376,360人」

ウ 1日最大処理水量

「259,670立方メートル」 → 「259,120立方メートル」

(3) 施行期日 令和6年4月1日

2 富山市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件

(1) 趣旨

水道法等による権限を厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管する「水道法の一部を改正する法律」等の施行に伴い、規定の整備を行うもの。

(2) 水道法等による権限の厚生労働大臣から国土交通大臣への移管

ア 規定の整備

「厚生労働省令」 → 「国土交通省令」

イ 関係法令

法律 水道法（昭和32年法律第177号）

政令 水道法施行令（昭和32年政令第336号）

省令 水道法施行規則（昭和32年厚生省令第45号）

(3) 施行期日 令和6年4月1日

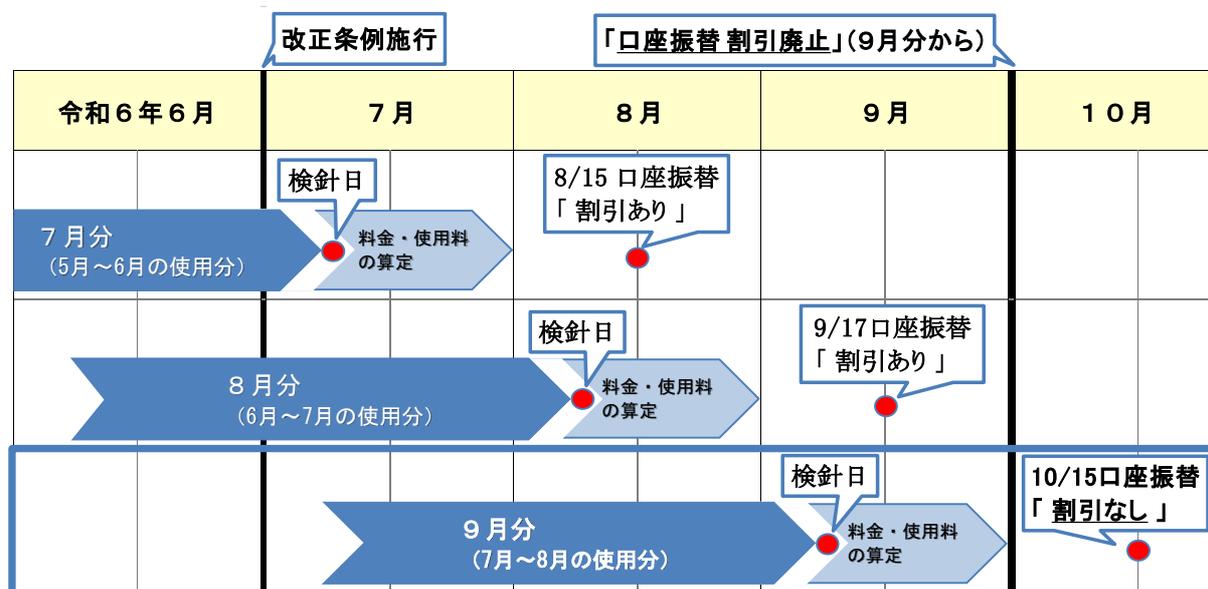
3 富山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例制定の件

(1) 趣旨

水道料金及び下水道使用料等の口座振替の方法による納入に係る割引制度の廃止に伴い、「富山市水道事業給水条例」、「富山市下水道条例」、「富山市地域し尿処理施設に関する条例」及び「富山市農業集落汚水処理施設条例」の一部を改正するもの。

(2) 口座振替割引の廃止

令和6年9月分（7月～8月の使用分）の料金・使用料の支払いに係る口座振替（10月15日振替）から割引を廃止する。



(3) 施行期日 令和6年7月1日

4 富山市笹倉駐車場条例を廃止する条例制定の件

(1) 趣旨

富山市笹倉駐車場について、利用者の減少に伴い収益が見込めないことなどから廃止するもの。

(2) 施設の概要

ア 所在地 富山市婦中町笹倉 2 6 6 番地 1 3 9

イ 駐車可能台数 1 0 台

ウ 利用料金 月額 4, 4 0 0 円 (税込)

(3) 施行期日 令和 6 年 1 0 月 1 日